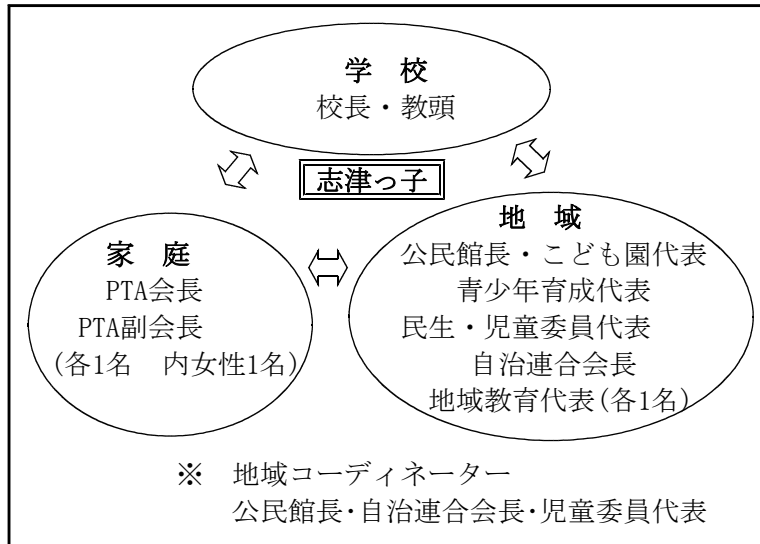


## 1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

### (1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



### (2) 協議会の内容

- ※ 開催予定回数  
年3回、他に学校行事参観
- ※ 開催日程  
6月25日、11月9日、  
2月28日
- ※ 協議内容
  - ・学校運営の基本方針
  - ・地域家庭連携事業の推進
  - ・学校関係者評価と運営改善
  - ・児童の安全と生活習慣の見直し
  - ・学校行事の企画運営

### (3) 協議会における成果と課題

地域人材の活用や家庭・地域・学校の三者連携の推進、児童の安全確保に重点をおいて運営した。協議会での意見を学校運営の改善に活かすことができた。協議会委員の方々に、児童の活動の様子をじっくりと見ていただく機会を増やし、さらなる改善を図れるようにすることが課題となっている。

## 2 地域と進める体験活動

### (1) 活動のねらい

清水西地区の伝統食や米作り、歴史、文化財を学習、体験することで地域を理解するとともに、これらを紹介する活動を通して、地域に誇りと愛着をもつ児童を育てる。

### (2) 活動の実際

#### ①米作りをしよう (5年生)

地域の方に教えてもらいながら昔ながらの方法での米作りを体験することで、先人の苦労や工夫について理解を深めた。学習の成果を、田植え・水田管理・稲刈り・はさがけ・脱穀など一連の米作りについて教えていただいた方々への農業体験感謝祭で発表した。また、収穫したもち米は、餅つきをしてお世話になった方々に配った。



#### ②ふるさと清水西探求プロジェクト (6年生)

「ふるさと清水西探求プロジェクト」で iPad を使用して地域の賀茂神社と京都の賀茂御祖神社との関係や歴史をあらかじめ調べた上で、修学旅行で賀茂御祖神社を見学し、校区内にある賀茂神社との関係や賀茂御祖神社の歴史や概要・見所などを教えていただいた。自分たちが愛する清水西地区を広く知る機会となった。ま



(様式3)

た、発表プレゼンに iPad を活用して作成し、学習のまとめをした

### ③食べ物はかせになろう(3年生)

地域の方から味噌の作り方を教わりながら、味噌作り体験をした。国語の「すがたをかえる大豆」「食べ物のひみつ教えます」を発展させた総合的な学習を進める中で、地域の「人」「食」に出会えるようにした。



### (3) 地域コーディネーターの活動概要

- ・ゲストティーチャーの紹介
  - 農業体験(5年生 米作り)の連絡調整
  - 野菜作り体験(苗植え)の連絡調整
  - 異文化理解授業の連絡調整
- ・探求プロジェクトへの助言・指導
  - 賀茂神社神主様との連絡調整
  - 睦月神事の歴史と内容の指導

### (4) 特に工夫した事項

児童が地域の伝統行事を広く理解し地域への愛着を深めるのに、修学旅行の機会を活用できた。また、体験活動に、地域の方々をゲストティーチャーに招き、交流を深められた。

### (5) 成果と課題

お米を作る体験やより広く他地域と自分の住む地域との関わりを調べる活動を通して地域を理解し、愛着をもつことができた。また、地域の方をゲストティーチャーに招いて教えていただくことで、地域とのつながりを深めることができた。十分なフィードバックの時間をとることや地域の方々の評価を児童の直接返すことが今後の課題である。